

萩

150th
ANNIVERSARY

2016/平成28年

4月1日

平成28年度
当初予算の概要・主な事業越ヶ浜小児童の子どもガイド
(3月12日、笠山椿群生林)

編集・発行／萩市総務企画部広報課

〒758-8555 萩市大字江向510番地
TEL 0838-25-3131(代) FAX 0838-26-5458
ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

Hagi Geo Project



私たちも「ジオパーク」の魅力を学び、伝えていきます！

萩市議会3月定例会初日（3月2日）に、野村市長が市政運営の基本的な考え方や主要施策について表明しました。
（萩市議会3月定例会市長施政方針から）

災害の復旧・復興と安全・安心のまちづくり

東部地域の復旧・復興

市では、被災地域の復旧・復興を最優先課題とし、被災された方々の生活が一日でも早く再建できるよう、全力を挙げて取り組んでまいりました。市が行う復旧工事はほぼ完了しますが、国道191号の「中津橋」や須佐浦漁村集落を結ぶ「港橋」など11の橋りょうの架け替えをはじめ、県管理河川の須佐川と田万川の広域河川改修などは事業が継続されており、これらの事業が円滑に進むよう国県等の関係機関と連携を密にしなから、地域の再生に取り組めます。

防災機能の強化

市役所本庁と各総合事務所を結ぶ防災行政無線ネットワークシステムの拠点を消防庁舎に構築し、平成35年度を目途に各地域のアナログ防災無線機器をデジタル化します。

また、市職員による指定応援職員に加え、市職員OBを新たに「防災支援員」に任命し、総合事務所の防災機能や地域の自主防災力の強化を図ります。

生活基盤の充実

主要地方道萩篠生線（萩津和野線）は、如意ヶ嶽付近の度重なる法面崩壊により、道路利用者の安全・安心の確保が危惧されています。本線は、生活に密接した道路、また、観光ルートとしても利用されており、一日も早い抜本的な道路改良を要望します。

学ぶ観光と萩物語の継承

明治維新150年に向けて

大河ドラマ「花燃ゆ」は、萩市に住む私たちにも、幕末から明治にかけての苦難の時代を乗り越えていった先達について、しっかりと学ぶ機会を与えてくれました。また、萩の5資産を含む「明治日本の産業革命遺産」は、日本の近代化を「産業」という視点から捉えた物語です。この2つの物語は、「19世紀末の世界史の奇跡」といわれる日本の近代化の礎を築いていく「萩物語」です。苦難にも屈することなく未来を切り拓こうとした若き群像の熱き物語を、しっかりと学び、誇りを持って伝承します。

明治維新150年に向け、先人たちが身を賭して成し遂げてきた維新に至る激動の時の流れを顧み、「幕末・維新の萩物語」を語り継ぐ機会となるよう、諸事業を展開します。



工事中の旧明倫小学校

「（仮称）萩・明倫学舎」と「萩藩校明倫館」の整備は、明治維新150年の記念事業として位置づけ、取り組みます。

「（仮称）萩・明倫学舎」は、本館棟と第2棟を、来年春に、観光の起 points施設として開館予定で、世界文化遺産の紹介や幕末歴史資料の展示などを行います。残る2棟は引き続き修復整備を行い、昭和の教室の面影を生かした多彩な利活用を検討します。

「萩藩校明倫館」の復元については、整備が完了している南門に続き、藩校の象徴である孔子廟（こうしびやう）や周辺の整備を行います。

日本ジオパーク認定を目指して

4月には日本ジオパークネットワークへ加盟申請を行い、夏には現地審査を受けることとしており、市民

の皆さんや経済団体、教育機関等と一体となり、日本ジオパーク認定を目指します。

世界文化遺産を学び伝える

萩・世界遺産ビクターセンタール舎で、萩の5資産の位置づけなどを分かりやすく紹介するなど、世界文化遺産の理解増進に努め、幅広い世代の方が楽しく学ぶことができる施設として運営します。

人口減少の克服と将来を担う人づくり

高速道路網の整備促進

山陰道（益田～萩間）、地域高規格道路小郡萩道路（絵堂萩道路）については、引き続き、一日も早い東西・南北自動車道の整備に向けて要望活動を推進します。

萩暮らしの魅力在全国に伝える

「地域おこし協力隊」をはじめ、移住相談体制や空き家を活用した支援策の拡充などにより、他の施策とも連携しながら萩ならではのU・J・Iタインの促進に向けた取り組みを積極的に進めます。

須佐地域に続いて田万川地域で、市外在住者を対象とした子育て世帯向け低家賃住宅の建設を進め、再生

に向けたまちづくりを進めます。

結婚・出産・子育て環境の充実

結婚相談所の運営に加え、市内の民間事業者や団体等が一体となり、地域社会全体で独身男女の出会いの場づくりを支援します。

萩市は、保育料が県内でも極めて低い設定に加え、同時入所2子目以降の保育料無料化など、子育て世帯等の経済的支援に努めてきました。新たに、チャイルドシートなど育児に必要な備品の購入を支援します。

志を育む教育の推進

放課後児童クラブで、学習意欲と基礎学力向上に努めるほか、学校教育でも、ふるさと萩への誇りと、志を育み、学力向上に向けた取り組みを実施します。

市内等の高校への通学費を支援するとともに、新たに、離島や遠隔地の通学困難な高校生を対象とした女子寮を整備します。

民間活力を活用した行政の推進

須佐地域における行政サービスの一部をNPO法人「須佐元気なまちづくりネット」に委託し、協働事業に取り組みます。

総合事務所などの公共施設の空き

スペースを活用し、住民生活に深い関わりのあるサービスを一元的に提供するとともに、地域住民の交流の場、また、団体等の活動拠点として活用します。

明日を拓く人材の確保と産業の振興

持続可能な農業の再構築

集落営農法人の経営規模の拡大等による経営体質強化や、需要の高い農産物への生産誘導により、所得の増大と新規雇用の促進を図ります。

林業再生を目指して

森林・林業の再生の拠点として、乾燥設備とストックヤード（貯木場）の整備を支援し、運営母体に対して地元産木材調達資金の貸し付けを行います。

水産業の振興と地域の活性化

玉江地区に続き、江崎地区においても、「江崎の浜」活性化みらいプロジェクトにより、定置網漁業が再開されます。道の駅「ゆとりパークたまがわ」内に地魚販売施設を整備し、地魚の販路拡大、雇用の創出等に取り組みます。

雇用の創出と地場産業の振興

萩市に定住し、就職を希望する方が求める「しごと」の情報と、萩市の企業等が求める「ひと」の情報を全国どこからでも結びつけることができるよう、職業安定法の改正を踏まえ、市内事業者等との連携により情報登録システムを構築します。

超高齢社会に対応したまちづくり

健康長寿を目指して

減塩に向けた取り組みや、ラジオ体操やウォーキング等の身近な運動、生涯学習メニューの拡充・普及に努めます。8月には、中央公園でNHKラジオ放送「夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操云」が行われます。

地域と共に支え合う

地域包括ケアシステムの構築を実現するため、認知症初期集中支援チームの活用など認知症対策の取り組みを重点的に実施します。また、介護予防・日常生活支援総合事業により、住民主体の通所・訪問サービスの提供を図る体制を整備します。生活圏域ごとに「地域ささえあい協議体」、それをサポートするための「地域ささえあい推進員」を設置し、住民主体による生活支援サービ

スの提供体制を整備します。総合福祉センターの移転整備については、平成30年4月の供用開始に向け、本格実施します。

地域医療体制の堅持

在宅当番医制等と併せた一次救急と病院群輪番制による二次救急体制を堅持し、離島における救急患者の搬送体制や搬送費用の助成などを引き続き行います。

また、田万川地域の医療提供体制を一日も早く回復させるため、本年10月に田万川保健センター内に診療所を設置します。

今後、医師など医療従事者の確保とともに、医療機器等の整備を行い、医療提供体制の堅持に努めます。



診療所が設置される田万川保健センター

平成28年度 当初予算の概要

■平成28年度の予算の規模

区分	平成28年度 当初予算額	平成27年度 当初予算額	増減額	増減率
一般会計	309億2,600万円	316億5,400万円	△7億2,800万円	△2.3%
特別会計	204億400万円	202億8,110万円	1億2,290万円	0.6%
企業会計	48億7,581万円	45億3,255万円	3億4,326万円	7.6%
合計	562億581万円	564億6,765万円	△2億6,184万円	△0.5%

◎一般会計の予算規模

平成28年度の一般会計当初予算額は、309億2600万円です。前年度に比べて7億2800万円減額（△2.3%）していますが、これは小中学校施設耐震補強事業の完了や萩市東部集中豪雨災害復旧事業の減少が主な要因となっています。

◎一般会計の予算概要

また、普通交付税の減少に備え、合併以降、定員適正化や公債費の抑制に努めてきたことから、前年度に比べて義務的経費が5億6796万円減額するなど、歳出構造の質が改善したことも減少要因となっています。

平成28年度は、平成27年の秋に策定した萩市総合戦略に基づき、萩の創生のため、大河ドラマや世界文化遺産登録により増加した観光需要を引き続き生かし、超高齢社会など多くの課題にチャレンジする予算として、市勢発展のための各種施策を展開します。

また、平成30年は、「明治維新150年」の節目の年となります。「維新胎動の地」として「幕末・維新の萩物語」を次代に語り継ぐため、明治維新150年に向けての施策に積極的に取り組み、その機運を高めます。

これらの当初予算に、地方創生加速化交付金を活用した平成27年度第4号補正予算と東部地域の医療提供体制の充実を図る平成28年度第1号補正予算を合わせて、萩市の持続可能な基盤づくりに着実に対応する予算となっています。

■一般会計歳入の状況

				平成27年度 当初予算との比較	
区分		平成28年度 当初予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	市税	50億9,933万円	16.5%	3,015万円	0.6%
	繰入金	19億490万円	6.2%	8億2,582万円	76.5%
	諸収入ほか	16億1,975万円	5.2%	7,584万円	4.9%
	小計	86億2,398万円	27.9%	9億3,181万円	12.1%
依存財源	地方譲与税ほか	12億2,910万円	3.9%	1億4,760万円	13.6%
	地方交付税	128億4,000万円	41.5%	△4億6,000万円	△3.5%
	国・県支出金	50億3,122万円	16.3%	△7億7,421万円	△13.3%
	市債	32億170万円	10.4%	△5億7,320万円	△15.2%
	小計	223億202万円	72.1%	△16億5,981万円	△6.9%
歳入合計		309億2,600万円	100.0%	△7億2,800万円	△2.3%

◎一般会計歳入の概要

○市税 一部企業で業績の回復が見られる一方で景気の先行きが不透明なことや人口減少の影響から、これまでの決算額を考慮し、前年度に比べて3015万円（0.6%）増額を見込み、50億9933万円としています。

○地方消費税交付金 平成26年4月

からの消費税率引上げに伴う影響が平年化することから、前年度に比べて1億4080万円（19・9%）増額を見込み、8億5000万円としています。なお、引上げ分の地方消費税交付金は3億5000万円を見込み、障がい者福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護、介護、医療、保健衛生等の社会保障に要する経費

一般会計は309億2,600万円

に充てられます。

○地方交付税 地方交付税のうち普通交付税については、合併算定特例期間の終了による漸減の2年目を迎えること、また、平成27年度に実施された国勢調査人口の減少等に伴う減収が見込まれることから、前年度に比べて5億6000万円(△4.7%)減額を見込み、特別交付税と合わせ128億4000万円としています。

○国庫支出金 小中学校施設耐震補強事業や萩市東部集中豪雨災害復旧事業が完了することから、前年度に比べて6億5271万円(△19.0%)減額を見込み、27億8459万円としています。

○繰入金 財源不足に対応するため、財政調整基金から10億3768万円を繰り入れます。また、職員退職手当基金については、職員の定年退職者数のピークが過ぎることから、繰入基準を見直し、1億6027万円を繰り入れます。このほか、合併特例基金を市の一体感の醸成および地域の振興といった基金の目的に沿って、旧萩藩校明倫館跡地(旧明倫小学校)保存整備事業や各地域の魅力ある地域づくり交付金事業に活用するため、4億1889万円を繰り入れるなど、繰入金全体としては、

8億2582万円(76.5%)増額し、19億490万円としています。

○市債 小中学校施設耐震補強事業、通信指令施設整備事業の完了や、萩市東部集中豪雨災害復旧事業に対する市債の借入予定がないこと等により、前年度に比べて5億7320万円(△15.2%)減額を見込み、32億170万円としています。

◎一般会計歳出の概要

〔歳出(性質別)の状況〕

○人件費 標準報酬制度への移行による共済組合負担金の増加要因はあるものの、定員適正化による職員数と職員人件費の削減、退職手当の減少等により、前年度に比べて2億9328万円(△4.8%)減額し、58億171万円としています。

○扶助費 生活保護対象者の減少に伴い生活保護費の減少を見込んでいますが、障がい福祉サービス費給付事業費の伸び等により、前年度とほぼ同額程度の46億9531万円としています。

○公債費 普通交付税の減少に備え、市債の返済期間や支払いの据置期間の調整等を行ってきた結果、前年度と比べて2億7603万円(△6.5%)減額し、39億5828万円としています。

○投資的経費 世界文化遺産や明治維新150年に向けた事業費は増加しますが、小中学校施設耐震補強関連事業費や萩市東部集中豪雨に伴う災害復旧費の予算額の減少に伴い、投資的経費全体としては、前年度に比べて7億9273万円(△15.3%)減額し、43億8479万円としています。

○繰出金 簡易水道事業において、上水道事業との統合に向けた事業費が減少しますが、国民健康保険(事業勘定)事業において、法改正による低所得者への保険料軽減の拡充に伴う繰出金が増加するため、繰出金全体としては、前年度とほぼ同額程度の45億389万円としています。

■一般会計歳出(性質別)の状況

			平成27年度 当初予算との比較	
区分	平成28年度 当初予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	人件費	58億171万円	18.7%	△2億9,328万円 △4.8%
	扶助費	46億9,531万円	15.2%	135万円 0.0%
	公債費	39億5,828万円	12.8%	△2億7,603万円 △6.5%
	小計	144億5,530万円	46.7%	△5億6,796万円 △3.8%
投資的経費	普通建設事業費	40億5,707万円	13.1%	△5億609万円 △11.1%
	災害復旧事業費	2,109万円	0.1%	△3億1,665万円 △93.8%
	受託事業費	800万円	0.0%	800万円 皆増
	県営事業負担金	2億9,863万円	1.0%	2,201万円 8.0%
	小計	43億8,479万円	14.2%	△7億9,273万円 △15.3%
その他	物件費	42億7,062万円	13.8%	7億4,168万円 21.0%
	補助費等	25億677万円	8.1%	△2億3,141万円 △8.5%
	繰出金	45億389万円	14.6%	740万円 0.2%
	積立金ほか	8億463万円	2.6%	1億1,502万円 16.7%
	小計	120億8,591万円	39.1%	6億3,269万円 5.5%
歳出合計		309億2,600万円	100.0%	△7億2,800万円 △2.3%

平成28年度 当初予算の概要

■一般会計歳出(目的別)の状況

区分	平成28年度 当初予算額	構成比	平成27年度 当初予算との比較	
			増減額	増減率
総務費	49億8,182万円	16.1%	6億396万円	13.8%
民生費	90億263万円	29.1%	1億3,463万円	1.5%
衛生費	28億9,425万円	9.3%	2億5,339万円	9.6%
農林水産業費	22億7,909万円	7.4%	1億1,022万円	5.1%
商工費	11億9,644万円	3.9%	△1億7,978万円	△13.1%
土木費	20億8,943万円	6.7%	3億1,595万円	17.8%
消防費	11億9,953万円	3.9%	△1億7,868万円	△13.0%
教育費	29億9,034万円	9.6%	△11億8,357万円	△28.4%
災害復旧費	2,100万円	0.1%	△3億459万円	△93.6%
公債費	39億5,828万円	12.8%	△2億7,603万円	△6.5%
議会費ほか	3億1,319万円	1.1%	△2,350万円	△7.0%
歳出合計	309億2,600万円	100.0%	△7億2,800万円	△2.3%

【歳出(目的別)の状況】

○総務費 総務、徴税、戸籍住民基本台帳、選挙、統計調査、監査のほか、世界文化遺産保全推進や旧萩藩校明倫館跡地(旧明倫小学校)保存整備、ジオパーク推進などの事業に要する経費で、前年度に比べて6億396万円(13・8%)増額し、49億8182万円としています。

○民生費 社会福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護、災害救助のほか、臨時給付金や

新総合福祉センター整備などの事業に要する経費で、前年度に比べて1億3463万円(1.5%)増額し、90億263万円としています。

○衛生費 保健衛生、清掃、水道や病院事業会計等への負担金(繰出金)、旧清掃工場解体などの事業に要する経費で、前年度に比べて2億5339万円(9.6%)増額し、28億9425万円としています。

○農林水産業費 農業、林業、水産業の振興、集落排水事業特別会計へ

の繰出金などの事業に要する経費で、前年度に比べて1億1022万円(5.1%)増額し、22億7909万円としています。

○商工費 商工業振興、観光振興のほか離島航路、路線バスの維持などの事業に要する経費で、前年度に比べて1億7978万円(△13・1%)減額し、11億9644万円としています。

○土木費 道路、橋りょう、河川、港湾、都市計画、住宅のほか、公園の維持、公共下水道事業特別会計への繰出金などの事業に要する経費で、前年度に比べて3億1595万円(17・8%)増額し、20億8943万円としています。

○消防費 消防署、消防団の運営、水防、災害対策のほか新防災行政無線整備などの事業に要する経費で、前年度に比べて1億7868万円(△13・0%)減額し、11億9953万円としています。

○教育費 小中学校、社会教育、保健体育のほか文化財保護、博物館・図書館の運営などの事業に要する経費で、前年度に比べて11億8357万円(△28・4%)減額し、29億9034万円としています。

○災害復旧費 農林水産施設、土木施設、その他工業団地の災害復旧事業

○土木費 道路、橋りょう、河川、港湾、都市計画、住宅のほか、公園の維持、公共下水道事業特別会計への繰出金などの事業に要する経費で、前年度に比べて3億1595万円(17・8%)増額し、20億8943万円としています。

○消防費 消防署、消防団の運営、水防、災害対策のほか新防災行政無線整備などの事業に要する経費で、前年度に比べて1億7868万円(△13・0%)減額し、11億9953万円としています。

業に要する経費で、前年度に比べて3億459万円(△93・6%)減額し、2100万円としています。

○公債費 市債(市の長期借入金や一時借入金の返済に要する経費で、前年度に比べて2億7603万円(△6.5%)減額し、39億5828万円としています。

○議会費ほか 議会運営、勤労福祉などの事業に要する経費で、前年度に比べて2350万円(△7.0%)減額し、3億1319万円としています。

◎特別会計の概要

萩市の15特別会計を合計した予算規模は、前年度に比べて1億2290万円(0.6%)増額し、204億400万円を予算計上しています。

【各特別会計の主な増減要因】

○介護保険事業特別会計 平成28年4月から実施する総合事業(介護予防・日常生活支援総合事業)において、住民主体によるサービスを提供する団体への支援や必要な環境整備等を行うことから、前年度に比べて1億1670万円(1.8%)増額し、66億5910万円としています。

○簡易水道事業特別会計 田万川・むつみ・須佐地域内で国、県が行う河川改修事業等による橋りょうの架

■特別会計の状況

区 分	平成28年度 当初予算額	対前年度 増減率
特別会計	204億400万円	0.6%
土地取得事業特別会計	250万円	13.6%
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	82億5,030万円	△1.3%
国民健康保険事業(直診勘定)特別会計	7億4,700万円	△6.8%
休日急患診療事業特別会計	9,940万円	△7.0%
後期高齢者医療事業特別会計	8億8,680万円	△1.2%
介護保険事業特別会計	66億5,910万円	1.8%
簡易水道事業特別会計	9億710万円	46.0%
公共下水道事業特別会計	15億2,970万円	3.3%
特定環境保全公共下水道事業特別会計	8,530万円	37.4%
農業集落排水事業特別会計	6億1,770万円	10.8%
漁業集落排水事業特別会計	5億5,660万円	△29.4%
林業集落排水事業特別会計	200万円	増減なし
特定地域生活排水事業特別会計	4,300万円	2.6%
個別排水事業特別会計	950万円	1.1%
駐車場事業特別会計	800万円	増減なし

け替え等に伴う配水管の移設、須佐地域の須佐簡易水道の給水区域拡張を図るための実施設計業務および福栄地域の福川簡易水道の安定給水を確保するため紫福浄水場の改良工事に着手することから、前年度に比べて2億8570万円(46・0%)増額し、9億710万円としています。

○公共下水道事業特別会計 雨による浸水被害を軽減するため、堀内雨水ポンプ場の整備に伴う用地の購入や認可区域内の早期整備を目指して

椿東および椿(北側)地区の污水管きよの実施設計を行うことから、前年度に比べて4880万円(3.3%)増額し、15億2970万円としています。

○漁業集落排水事業特別会計 大井浦地区漁業集落排水処理場建設工事が完了したことから、2億3200万円(△29・4%)減額し、5億5660万円としています。

平成27年度 第4号補正 主な事業

「地方創生関連事業」

○世界文化遺産保全推進事業(新規) 508万円

世界文化遺産の歴史的背景や世界遺産価値について、理解を深め周知していくため、統一のデザインによる説明板等を設置します。また、スマートフォン等で利用できるガイドアプリの開発等を行う世界遺産協議会に対して必要な経費を負担します。

○総合事務所活用事業(新規) 581万円

日本ジオパーク認定に向けて、市民や経済団体、教育機関等と一体となつて萩ジオパーク構想を推進するとともに、萩の大地の恵みである肥沃な土壌と天然の好漁場から生み出される高品質な産物を活用した付加価値の高い「食」の研究開発や施設整備への支援など、地域住民の活力と萩の資源を活かした地域づくりに必要な経費の支援等を行います。

○萩・ひと・しごとマッチング推進事業(新規) 1300万円

川上総合事務所、田万川総合事務所内に社会福祉協議会の事務所を置き、行政と連携した福祉の向上を推進するとともに、むつみ総合事務所内に農業協同組合の事務所と購買店舗を移転することで地域住民の利便性の確保を図ります。また、須佐総合事務所内にNPO法人須佐元気なまちづくりネットの活動拠点を設置します。

○萩ジオパーク構想と大地と海の恵み活用推進事業(新規) 3806万円

萩市の企業等が求める「ひと」の情報と萩市での就職を希望する方が求める「しごと」の情報等を全国どこからでも結びつけることができるように、インターネットを利用した求職求人情報等の登録システムを構築します。また、官民協働による「(仮称)萩・ひと・しごとマッチング協議会」を設置して、求職求人情報の共有を図るとともに就職相談会等を開催します。

当初予算 主な事業

萩の創生に向けた取り組み

○移住促進対策事業（拡充）

1331万円

移住支援員、地域移住サポーターを配置し、移住相談を行うとともに、空き家情報バンク登録物件の改修費等を補助します。平成28年度から家財道具処分費も補助対象となります。

○大井公民館整備事業（新規）

804万円

旧大井小学校を改修し、大井公民館と大井出張所を移転するための整備を行います。

○須佐地区公民館活動推進事業（新規）

691万円

市内の公民館で初めて公民館活動の一部をNPO法人に委託し、元気な高齢者を支援する「生き生き教室」や生涯学習と高齢者福祉を連携した事業などの協働運営を開始します。

○高校生寮整備事業

1億5528万円

離島、遠隔地等の通学困難な高校生を対象とした女子寮を整備し、女子生徒が安心して地元の高等学校へ進学できる環境を整えます。

○東部地域定住促進住宅建設事業

1億1013万円

東部地域の復興および人口減少対策として、須佐地域に引き続き田万



萩・世界遺産ビクターセンター学び舎

世界文化遺産の保存整備・活用への取り組み

○萩・世界遺産ビクターセンター学び舎運営事業

5934万円

川地域に市外在住者を対象とした子育て世帯向けの低家賃住宅4戸を整備します。



須佐地域定住促進住宅

旧明倫小学校体育館を活用し、「明治日本の産業革命遺産」を構成する23資産のうち萩市内にあるの5資産の位置付けや、松下村塾が日本の工業化に果たした役割等を発信するため、萩・世界遺産ビクターセンター学び舎を運営します。

○直行バス（萩〜新山口駅間）運行補助事業

1500万円

観光客等の利便性の向上と観光誘客を図るため、JR新山口駅から萩・明倫センターまでの区間について、中国自動車道や小郡萩道路を経由したスーパーはぎ号の運行事業を支援します。

○萩反射炉周辺整備事業（新規）

4193万円

世界文化遺産に登録された萩反射炉を訪れる観光客等の利便性の向上を図るため、萩反射炉駐車場内に公衆トイレ等を整備します。

○大板山たたら製鉄遺跡周辺整備事業（新規）

3372万円

国指定史跡大板山たたら製鉄遺跡の価値等を説明するため、展示休憩所を整備します。また、観光客の利便性を向上させるため、駐車場を整備します。

○世界文化遺産修復・整備活用計画策定事業（新規）

1913万円

萩市が保全管理の主体となつていく萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、

大板山たたら製鉄遺跡、萩城下町についで「修復・整備活用計画」を策定します。

明治維新150年に向けた取り組み

○明治維新150年記念事業

500万円

平成30年に「明治維新150年」の節目の年を迎えるに当たり、近代日本の扉を開いた先達の歴史をひもとく、「明治維新胎動の地」として「幕末・維新の萩物語」を語り広め、次の世代に語り継ぐため、シンポジウムや萩の語り部歴史講座など様々な記念事業を開催します。

○旧萩藩校明倫館跡地（旧明倫小学校）保存整備事業

9億3227万円



旧明倫小学校



湯ヶ川

歴史的な景観や文化財価値の高い旧明倫小学校跡地を「歴史・文化・教育ゾーン」と位置付け、校舎棟を観光起点・教育伝承・市民活動・資料展示の場等として整備します。

本館棟と第2棟は平成29年春の開設、第3棟と第4棟は平成31年春の開設に向け、整備を進めていきます。

○秋まじじゅう博物館銅像建立事業補助事業（新規） 950万円

「幕末・維新の秋物語」を語り継ぎ、秋まじじゅう博物館の魅力を高めるため、長州ファイブの1人である、「鉄道の父」井上勝の銅像の建立を支援します。

○萩博物館収蔵庫整備事業 7413万円

萩博物館収蔵資料の増加により、

保管場所の不足が見込まれることから、博物館敷地内に収蔵庫の増築整備を行います。

ジオパーク登録推進に向けた取り組み

○ジオパーク推進事業

6864万円

平成28年度の日本ジオパーク認定を目指し、市民と一体となって萩ジオパーク構想を推進するとともに、ジオサイトの環境整備を行います。

健康長寿に向けた取り組み

○旧新川保育園活用事業（新規）

1300万円

統合により未利用施設となった旧新川保育園を、地域のコミュニティ活動等の拠点施設として整備し、有効活用を図ります。

○新萩市総合福祉センター整備事業

1億1152万円

広く市民が集い、福祉のボランティア活動や高齢者の憩いの場として、また、福祉関係団体の拠点施設の機能強化や萩市の保健福祉関係機関を集約したワンストップ相談窓口の整備を図るため、萩市総合福祉センターの移転整備を行います。

○住民主体生活支援環境整備事業（新規）

1822万円

介護保険制度の改正により、住民

主体による高齢者生活支援サービス（家事援助やサロン活動等）の提供が可能となったことから、各地域で行われるサービスの実施に必要な車両やサロンの施設の整備が必要です。

○健康長寿促進事業（新規）

123万円

健康長寿促進のため、食塩摂取量など市民の食生活の実態調査を行います。また、市民公開講座や健康教室等を開催することで、減塩などの生活習慣の改善を推進します。



萩市総合福祉センター



ラジオ体操

児童の学び、子育てを支援する取り組み

○子育て世帯応援事業（新規）

823万円

子育て世帯等の経済的負担の軽減を図るため、育児に必要な備品や新生児のおむつの購入費用を助成します。

また、保護者が乳幼児を連れて安心してイベント等に参加できる環境づくりのため、おむつ交換や授乳用のテント等を貸し出します。



○子ども医療費助成事業

2968万円

子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、小学生の医療費（保険適用分）の自己負担額を助成します。

○多子世帯子育て支援金支給事業

3312万円

出産・子育てがしやすい環境づくりを推進するため、第3子以降の児童を保育所等に入所させた場合に、その保育料の全額または半額を助成し、多子世帯における経済的負担を軽減します。

1次産業の振興に向けた取り組み

○野菜洗浄選別設備整備費補助事業（新規）

1億500万円

むつみ地域千石台のだいこん洗浄選別施設の老朽化とにんじんの生産面積の拡大による簡易式選別機の能力不足を改善し産地振興を図るため、新たな洗浄選別設備導入に係る経費の一部を支援します。



千石台のだいこん洗浄選別施設

○新規就農総合支援事業

4501万円

就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前（2年間）と就農直後（5年以内）の新規就業者の支援を行います。また、法人就業者の定着率を高めるため、新規就業者を雇用した農業法人への支援を行います。

○地元産木材調達支援事業（新規）

2863万円

木材調達のための施設整備を支援するとともに、貯木場の運営母体に対して無利子貸付けを行い、木材供給の円滑化を促進し需要拡大を図ります。

○新規漁業就業者定着促進事業

703万円

新規就業者の研修や独立後の経営安定のための支援金を支給するとともに、新規漁船乗組員を雇用した漁業会社等に対して研修費用を支援します。また、漁業協同組合が空き家等を研修生用の住宅として整備する費用を支援します。

○江崎地区定置網漁業再開事業（新規）

3509万円

田万川地域江崎地区での、定置網漁業再開に伴う漁業生産基盤の再構築に向けた取り組みに対し、必要な経費の支援を行うとともに、道の駅「ゆとりパークたまがわ」内に地魚販売施設を整備し、地魚の販路や消費の拡大を図ります。

防災・減災に向けた取り組み

○新防災行政無線整備事業

1億3581万円

津波等の自然災害や国民保護等の緊急情報を配信するため、防災行政無線の整備を行います。

○津波・高潮ハザードマップ作成事業

1738万円

山口県の発表した日本海側における津波・高潮の被害想定に基づき、津波・高潮ハザードマップを作成し、浸水想定区域等の危険箇所や避難場所を周知します。

○山口県総合防災訓練実施事業（新規）

46万円

山口県秋民局管内（秋市、長門市、阿武町）で大雨・地震・津波の複合災害の発生を想定した総合防災訓練を実施し、住民の防災意識の向上と職員の災害対応力向上を図ります。

平成28年度 第1号補正

○国民健康保険事業（直診勘定）特別会計繰出金管理事業

2048万円

東部地域の医療提供体制の充実を図るために特別会計が実施する診療所整備運営事業（1億2517万円）に対し、一般会計から繰出金を支出します。

企業会計の概要

水道事業会計予算

【資本的収支（施設建設・改良等）】

収入は3億5,491万円(318.6%)増額の4億6,631万円、支出は3億2,747万円(105.4%)増額の6億3,827万円を予算計上し、差し引き1億7,196万円の不足となりますが、これは過年度分損益勘定留保資金等により補てんします。

安全・安心な飲料水の安定的な供給が図られるよう、大井地区等の老朽管更新事業や耐用年数を超過したテレメータ等の機械設備更新事業に取り組みます。

収入=4億6,631万円 支出=6億3,827万円

企業債 4億2,980万円	建設改良費等 4億9,419万円
出資金・負担金3,651万円	企業債元金の償還 1億4,408万円
収支不足額 1億7,196万円	

【収益的収支（事業の管理・運営）】

収入は前年度に比べて6,070万円(7.9%)増額の8億2,780万円、支出は6,110万円(8.3%)増額の7億9,560万円を予算計上し、差し引き3,220万円の利益となっています。

水需要の減少傾向が続く中、安定的な事業運営を図るため、適正な収入の確保と経費の縮減に努めます。

収入=8億2,780万円 支出=7億9,560万円

水道料金 5億8,197万円	施設維持管理・運営費等 4億8,255万円
補助金・負担金 1億2,315万円	支払利息 5,051万円
その他 1億2,268万円	減価償却費等 2億6,254万円
	当年度利益 3,220万円

【資本的収支（施設建設・改良等）】

収入は1,604万円(7.2%)増額の2億3,917万円、支出は1,548万円(3.3%)増額の4億9,131万円で、差し引き2億5,214万円の不足となりますが、これは、過年度分損益勘定留保資金等により補てんします。

保守期限切れや経年により劣化が進んだ医療機器等を更新し、病院機能の維持・向上を図るとともに、患者用図書室の整備を行うなど患者サービスの充実に努めます。

収入=2億3,917万円 支出=4億9,131万円

企業債 1億2,340万円	建設改良費 1億4,706万円
出資金 1億1,577万円	企業債元金の償還 3億4,425万円
収支不足額 2億5,214万円	

【収益的収支（事業の管理・運営）】

収入は前年度に比べて1億1,329万円(3.9%)減額の28億2,176万円、支出は6,079万円(2.0%)減額の29億5,063万円、差し引き1億2,887万円の不足となりますが、これは当年度損失額として翌年度に繰り越します。

開設後15年を経過した施設・設備の適正な維持管理を行い、急性期医療に求められる病院の役割等を果たしていくとともに、適正な収入の確保および支出の抑制に努めます。

収入=28億2,176万円 支出=29億5,063万円

診療収入 22億8,090万円	給与費・材料費・運営費等 25億9,311万円
補助金・負担金 5億1,269万円	減価償却費等 2億6,045万円
	支払利息 5,707万円
収支不足額 その他 1億2,887万円 2,817万円	予備費 4,000万円

病院事業会計予算

知っていますか？

石巻の礎を築いた萩出身の川村孫兵衛重吉翁

石巻市と友好都市提携の協定を締結



石巻市日和山公園に建つ
川村孫兵衛の銅像

川村孫兵衛重吉とは

天正3年(1575)生～慶安元年(1648)没。
江戸前期の仙台藩士で、土木治水の功労者。

長門国阿武郡(現在の萩)生まれとされ、はじめ毛利輝元に仕え、慶長年間(1596～1615)、仙台藩主伊達政宗に見いだされ家臣となります。土木工事技術に優れており、元和2年から寛永3年(1626)に行った、治水や新田開発のための北上川の改修工事や、併せて行った石巻港の築港工事により東北の海運ルートを開発し、石巻の発展の基礎をつくりました。その後も、仙台城下の用水路「四ツ谷堰」に携わるなど、仙台藩に大きな功績を残しました。

萩出身とされる川村孫兵衛重吉が、元和2年(1616)に、現在の宮城県石巻市で行った、北上川の改修から、今年で400年の節目となります。

石巻市では、現在に繋がる石巻の礎を築いた功績者として大切に語り継がれています。孫兵衛への報恩供養祭として90年以上続く、毎年7月31日・8月1日に行われる「石巻川開き祭り」は、現在では東日本大震災からの復興の祈りを込めて盛大に開催されています。

川村孫兵衛ゆかりの、石巻市と萩市が、今後の両市の友好交流の発展を図るため、4月8日に、石巻市長や市議会議員、孫兵衛のご子孫、経済関係者などを迎え、友好都市の提携に関する協定の調印を行います。

石巻繁栄の礎を築いた功績者

石巻市では、現在に繋がる石巻の礎を築いた功績者として大切に語り継がれています。孫兵衛への報恩供養祭として90年以上続く、毎年7月31日・8月1日に行われる「石巻川開き祭り」は、現在では東日本大震災からの復興の祈りを込めて盛大に開催されています。

石巻市とは

宮城県北東部地域を代表する都市で、江戸時代には「奥州最大の米の集積港」として知られました。明治時代からは金華山沖漁場を背景に漁業の町として栄え、近年は工業都市としても発展しました。

平成23年3月11日の東日本大震災では、最大8.6mの津波が押し寄せ、3000人以上の人的被害や、全住宅数の76%が被災するなど、甚大な被害を受けました。震災直後から、萩市も捜索活動のため消防隊員5人を石巻市に派遣するなどの支援を行いました。今年3月11日で、震災から5年。復興は着実に進んでいます。

■問い合わせ
企画政策課(25・3102)

表1 部の変更

旧部署名	4月からの変更内容
総務部	「総務企画部」に統合
総合政策部	
文化・スポーツ振興部	「市民活動推進部」に改変
歴史まちづくり部	「まちじゅう博物館推進部」に改変
生活再建支援事業部	「災害復興局」に統合
都市基盤復興事業部	
産業再生事業部	

表2 課の変更

課の名称	4月からの変更内容
防災安全課(総務部)	「防災危機管理課」(総務企画部)へ名称変更
市民活動推進課(総合政策部)	市民活動推進部へ所管変更
ジオパーク推進室(総合政策部企画政策課内)	まちじゅう博物館推進部へ所管変更し、「ジオパーク推進課」へ組織変更

表3 業務の担当課の変更

業務名	4月からの変更内容
生活安全業務(交通安全など)	防災安全課 ⇨ 市民活動推進課
老朽空き家業務	都市計画課 ⇨ 建築課(土木建築部)

4月
から

市役所の組織等を変更

4月から、全庁的な総合調整の円滑化を図るため、「総務部」と「総合政策部」を「総務企画部」に統合するほか、市民との協働、市民の主体的な活動を支援・推進するために、「文化・スポーツ振興部」を「市民活動推進部」に改編、まちじゅう博物館構想をより一層強

力に推進する体制をとるため、「歴史まちづくり部」を「まちじゅう博物館推進部」に改編するなどにより、組織のスリム化、効率化を図りました。

なお、表3に該当する業務以外の業務担当課は、原則所管の変更はありません。



4/8

明治から未来へ 新しい明木図書館が 開館します！

問い合わせ
明木図書館 (55・0314)

明治39年（1906）創立から110年という歴史ある明木図書館の4代目となる新館は、明木小学校・旭中学校の校舎と併設して建設。学校図書館の機能も兼ねる公共図書館で、約2万9000冊の図書を利用できます。

学校とは別の図書館専用の出入口もあり、一般の方も来館しやすくなっております。内装は阿武川流域材が多く使われ、落ち着いた雰囲気建物となっています。

開館時間をこれまでより30分早く午前9時からとし、日曜日も全日開館するなど、利用時間を増やし、利用しやすい図書館となります。

開館記念事業

- オープン式典
 - とき 4月8日（金）午後2時予定（旭中学校開校式・明木図書館開館式終了後）
 - 内容 図書館正面玄関で、あさひ保育園児によるくす玉割り
- 「読書通帳」のプレゼント
 - 4月8日に、高校生以上で明木図書館の図書等を借りた方、先着10人に読書通帳をプレゼントします。通常は1冊300円（中学生以下は無料）
- 絵はがきのプレゼント
 - 4月8日、中学生以下の子どもたちに、絵はがきをプレゼントします。

【休館日・開館時間】

■休館日 月曜日、祝日（月曜日が祝日の場合は翌日も）、年末年始
■特別整理期間

■開館時間 午前9時～午後5時30分

【新しい取り組み】

- ・萩・須佐・明木図書館で借りた本を記録できる「読書通帳機ミニ」の導入
- ・利用者用の検索端末で、検索した図書名等のレシート印刷や、利用者自身での貸出手続きが可能
- ・公衆無線LANの利用
- ・乳幼児向けの「ちっちゃなおはなし会」（毎週金曜日午前11時～）

ます。

※先着順でなくなり次第終了。

■「松林桂月写真展」ふるさと風景の中で「開催

明木図書館創立の恩人、瀧口吉良氏との写真など、萩市出身の日本画家松林桂月の写真を展示します。

■開催期間 4月8日（金）～5月31日（火）

■「しかけ絵本展」開催

開館記念・こどもの読書週間特別行事として、須佐図書館所蔵のしかけ絵本を展示します。

■開催期間 4月8日（金）～5月15日（日）

募集

萩市起業化支援補助制度

◎開設費等の50%以内、上限50万円

市では、就業機会が少ないことや若者等の市外流出による人口減少、離職者の雇用確保等の課題に対応するため、独創性や地域への波及効果のある事業内容により新たに起業する方を対象に、事業所開設等に必要な資金を補助します。

■申込方法 商工振興課へ付し提出
の申請書（萩市ホームページからダウンロード可）に必要書類を添付し提出

■申し込み・問い合わせ 商工振興課（25・3811）

■起業化支援補助金制度の概要

対象者	◎前期募集期間 4月1日～28日 平成28年1月～9月までに起業した、または起業予定の方、および新分野進出等により規模拡大した、または規模拡大予定の既存事業者 ①起業の日、開業の日に市内に居住、または居住を予定している方 ②市内に起業のため事業所を設置、または設置しようとしている方（加盟小売店を除く）、新分野進出のために規模拡大をしようとする既存事業者 ③市税をすべて完納している方 ※ただし、他の条件で対象にならない場合もあります。
補助対象経費	①事業所の賃貸または開設に係る経費 ②設備、備品購入費 ③従業員の人材育成費 ④広告宣伝費 ⑤その他事業開始に係る経費（不動産取得、法人化にかかる経費を除く） ※補助対象経費の合計が50万円以上となる事業
補助率	2分の1以内（上限50万円）
添付書類	①法人は法人登記簿謄本・定款、個人は税務署提出の開業届出書の写し、②事業計画書、③申請者の市税の納税証明書またはこれに代わる書類

※後期は10月1日から31日の間、平成28年7月から平成29年3月までの起業等に対して募集します。

シリーズ 健康長寿のまちをめざして

萩市の
高齢化率
39.1%

	人口	65歳以上	75歳以上	高齢化率
旧萩地域(下記以外)	33,757	11,694	5,922	34.6%
大井	2,011	972	531	48.3%
三見	1,266	618	368	48.8%
見島	854	418	237	48.9%
大島	750	274	164	36.5%
相島	166	81	43	48.8%
川上	912	440	258	48.2%
江崎	1,801	822	469	45.6%
小川	1,019	491	340	48.2%
吉部	964	494	313	51.2%
高俣	609	344	201	56.5%
須佐	2,194	1,020	572	46.5%
弥富	553	310	200	56.1%
明木	1,026	471	282	45.9%
佐々並	680	354	209	52.1%
福川	995	502	277	50.5%
紫福	911	442	272	48.5%
合計	50,468	19,747	10,658	39.1%

平成28年2月末現在の住民基本台帳より

※参考：平成26年10月1日現在の高齢化率
萩市 37.6%、山口県 31.3%、全国 26.0%

萩市の高齢化の現状について

平成28年2月末現在、萩市全体の高齢化率は39・1%に達しており、およそ10人に4人が65歳以上の高齢者となっています。さらに、2022年(平成34年)には、45%程度まで高齢化が進むと試算しています。

萩市は全国の水準よりも、20～30年先に進んでいる「高齢化先進地域」です。

このような状況で、市では全国より先駆的な超高齢社会への対応が求められており、市民の皆さんと一緒に各種施策の取り組みについて、今回からシリーズで紹介します。

	萩市 (県内13市の順位)	山口県 平均
男性	75.93 (12位)	78.24
女性	83.24 (9位)	83.59

※出典：山口県「平成25年度健康寿命の算出について」

3月に好評された平成25年度の萩市の健康寿命(日常生活動作が自立している期間の平均)は、左記の結果となりました。山口県の平均にも及ばない状況となっています。

シリーズ① 健康長寿に向けて 「健康維新のまち」宣言

長生きをするうえで、いつまでも健康で元気に暮らすことは多くの人の願いです。健康寿命の延伸を推進するため、「健康維新のまち」宣言を行います。

「健康維新のまち」宣言

「全世代」「子ども」から「高齢者」までーみんながいきいきと楽しく暮らせるまちをめざします
「全地域」「まちなか」「やまのなか」「うみのそば」ーどこでも明るく豊かに暮らせるまちをめざします

◆全ての世代で正しい生活習慣、運動・体操、バランスの良い食事

健康づくりは、子どもから高齢者まで、全ての世代に関わる重要な取り組みです。子どもの頃から早寝早起きを心がけることや、適切な睡眠時間、禁煙、年齢や体力に応じた運動や体操、薄味(減塩)で野菜たっぷりのバランスの良い食事をとることなどが大切です。

◆自助・互助の精神を育む地域づくり

自分の健康は自分で創るという理念のもと、自分の体重や血圧を記録することなどにより健康づくりに役立て、自立した生活を送り(自助)、さらに、家族や近所の方々と助け合う(互助)ことにより、支え・支え

られる地域が生まれます。

◆地域の特性を活かした健康づくり

萩市は、豊かな自然に恵まれ、各地域で独自の歴史・文化、生活・食習慣などが育まれています。市街地で暮らす方、農業や漁業に従事する方など、地域の特色に応じて健康づくりを推進することで、どこでも明るく豊かに暮らせるまちに変わります。

◆健康なまちづくり

市民の皆さんが健康で、3世代、4世代にわたって健やかに暮らし、生涯にわたって活躍できる、健康な家庭、地域、教育、社会を目指すことで、社会経済活動が活発な、「健康なまち」萩市を創ります。

【平成28年度のチャレンジ目標】

「目指せ！減塩」

「毎日仲間と楽しく体操！」

「地域に出よう！活動しよう！」

【平成28年度に取り組む事業】

▽健康長寿促進事業

・市民の食生活の実態把握(1日の推定食塩摂取量を測定する尿検査の実施、食習慣調査の実施)
・市民への普及啓発(市民公開講座、健康教室の開催等)

▽健康体操推進拠点事業

・健康体操推進拠点づくり活動
・ラジオ体操推進活動



平成28年度からはじまる萩市独自の子育て支援サービス

市では、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、平成28年度から育児に必要な備品や新生児のおむつ購入にかかる費用の助成を開始します。

また、屋外でのイベント等で乳幼児のおむつ交換や授乳を行えるようテントや折りたたみ式おむつ交換台等を貸し出します。

区別	チャイルドシート・ベビーカー・ベビーベッド購入費助成	新生児おむつ購入費助成
対象者	萩市に住所を有しており、平成28年4月1日以降に出生した子の保護者	
助成額	1台あたり購入金額の1/2 (上限額)チャイルドシート:1万5,000円、ベビーカー:1万円、ベビーベッド:8,000円	新生児1人につき2万円を上限 ※2万円未満の場合は、その額。
	いずれも対象となる児童用の備品やおむつの購入に限ります	
申請期間	購入後半年以内	1歳の誕生日までに購入したもので、新生児が満1歳に達した日から半年以内に提出したものに限り
申請方法	市民総合窓口子育て支援コーナー、各総合事務所備え付けの申請書に必要書類（購入した物品、金額、業者名がわかる領収書等）を添えて提出	
その他	購入業者は市内業者に限り、市外で購入したものは助成できません	

移動式赤ちゃんの駅の貸出 (5月中旬からの予定)

■貸出対象 市内でイベントを主催する団体や乳幼児を連れた保護者が参加できるイベント

※営利を主目的としないものに限り。

■貸出料 無料

■貸出期間 最長7日間

■貸出物品 テント、折りたたみ式おむつ交換台、授乳用いす一式

※設置に係る経費、また、損傷したときの修繕費は団体等の負担。

■申請方法 市役所市民総合窓口子育て支援コーナー、各総合事務所備え付けの申請書にイベント開催内容などが分かる書類を添えて提出

萩市独自の保育料の負担軽減を拡充します

これまで

年齢制限により第2子以降の負担軽減は限定的

	例1 (1号認定子ども)	例2 (2・3号認定子ども)
小3 ～ 小1	(第1子)  小学校6年生 対象外 ※4年生以上はカウントしない。	(第1子)  小学校3年生 対象外 ※1年生以上はカウントしない。
5歳	(第2子)  第1子の扱い 保育料満額	
4歳		(第2子)  第1子の扱い 保育料満額
3歳	(第3子)  第2子の扱い 保育料半額	(第3子)  第2子の扱い 保育料半額
2歳		(第3子)  第2子の扱い 保育料半額

平成28年4月～

年収約360万円未満の世帯は第2子以降の負担軽減を完全実施

	例1 (1号認定子ども)	例2 (2・3号認定子ども)
小1 以上	(第1子) 	(第1子) 
	多子計算に係る年齢制限を撤廃	
5歳	(第2子)  保育料半額	
4歳		(第2子)  保育料半額
3歳	(第3子)  無料	(第3子)  保育料半額
2歳		(第3子)  無料

多子世帯の保育料負担軽減

年収約360万円未満の世帯について、現行制度で1号認定(教育認定)子どもは小学校3年生まで、2・3号(保育認定)認定子どもは小学校就学前までとする多子計算に係る年齢制限を撤廃し、第2子を半額、第3子以降は無料化を完全実施します。

ひとり親世帯等の保育料負担軽減

年収約360万円未満のひとり親世帯等について、第1子半額、第2子以降無料化を実施します。

保育料2子目以降同時入所無料化

同一世帯で2人以上の子どもの何れもが1号認定または2・3号認定である場合、年齢が最も高い子どもで保育料を決定し、その他の子どもは無料となります。

子育て世帯を、さらに応援します！

子育て支援サービス

市では、子育てと仕事の両立を支援するため、このほかにも各種子育て支援サービスを実施しています。

延長保育

保育時間を延長して保育。

■実施場所・延長時間

○日の丸保育園 午前7時～午後8時（2時間延長）

○土原・椿東・住の江・春日保育園 午前7時～午後7時（1時間延長）

○大井保育園 午前7時30分～午後7時（30分延長）

■利用料 保育短時間認定の方が利用される場合には、1日につき400円

24時間保育

市内の保育所等に通園中の概ね1歳以上の児童または小学1～3年生の児童で、保護者が夜間に就労等のため保育できない児童を保育。

■実施場所 日の丸保育園

■時間 毎週火・水・金曜日午後6時～翌朝9時30分

■利用料（利用1回につき）

・午後10時まで800円

・午前0時まで1200円

・午前3時まで1500円

・午前9時30分まで2000円

※寝具・食事等は持参。

※年度ごとの登録、勤務先の証明が必要。

必要。

一時預かり保育

保育所等に入所していない児童で、保護者が病気や冠婚葬祭などで一時的に家庭での保育ができない児童を保育。

■実施場所 椿東・山田・川上・田万川・田万川小川分園・むつみ・須佐・あさひ、あさひ佐々並分園・福川・紫福・日の丸保育園

■時間 午前8時30分～午後5時

■利用料（給食代含む） 1日1800円、4時間以内1000円

休日保育

市内の保育所等に通園中の児童で、日曜日・祝日に保護者が仕事で家庭での保育ができない児童を保育。

■実施場所 住の江保育園

■時間 午前8時30分～午後4時30分

※年度ごとの登録、勤務先の証明が必要。

子育て支援センター

未就園児と保護者を対象に、育児相談や育児情報の提供、各種行事を実施。

○児童館（25・1025）

○秋市子育て支援センター

▽実施場所 日の丸保育園内（25・4488）

▽時間 月～金曜日午前9時～午後4時

○元気子育て支援センター

▽実施場所 大井・川上・田万川・田万川小川分園・むつみ・須佐・あさひ、あさひ佐々並分園・福川・紫福保育園内
※実施曜日・時間は各園に問い合わせ。

こどもデイサービスセンター

保育所等に通園中の児童または小学1～3年生の児童が、病気やけがのため集団保育が困難な期間、一時的に預かります。

○こどもデイサービスセンター 楽々園 ▽実施場所 楽々園2階（24・4820）

○こどもデイサービスセンターすさ▽実施場所 弥富診療センター内（08387・8・2311）

■利用料 1日2000円（給食代含む）

※利用料の減免制度あり。

※年度ごとの登録が必要。

はぎファミリー・サポート・センター

育児の援助を提供する方（援助会

員）と育児の援助を受けたい方（依頼会員）が、地域で育児を助け合う相互援助の会員組織で、両会員を募集しています。

■主な業務

・会員間の育児に関する相互援助活動の支援

・会員の交流や情報交換のための交流会等の開催

・育児に関する情報提供や相談受付など

■問い合わせ

はぎファミリー・サポート・センター（総合局福祉センター内24・0530）

就学前児童対象の施設開放

■園庭開放 市内各保育所等 土曜日午後、日曜日、祝日

■園庭・園舎開放

○萩幼稚園ひよこ組（22・0775）5月から月1・2回火曜日午前9時30分～11時30分

○萩光塩学院幼稚園てんし組（22・2019）5月から月1・2回水曜日午前10時～11時30分

■おもちゃ図書館地域開館日

子ども発達支援センターからふる（22・2877）毎週火曜日午前10時～午後3時（祝日は休館）

※日程は施設へ問い合わせ。

国民健康保険の制度改正のお知らせ

平成28年度から、所得に応じた 保険料の軽減措置等の見直しを実施

■問い合わせ 課税課市民税係
(25・3781)

■保険料の賦課限度額を引き上げ

国保の保険料の負担は、所得が高い方でも、上限が賦課限度額までとなっているため、所得に応じた保険料となるように平成28年度から賦課限度額が

引き上げられます。

これにより中間所得層の被保険者に配慮した保険料設定となります。

	医療保険分	後期高齢者支援金分	介護保険分
平成27年度まで	52万円	17万円	16万円
平成28年度から	54万円(+2万円)	19万円(+2万円)	16万円

■保険料軽減措置の拡充

世帯の前年中の所得が決められた所得基準を下回っている場合は、保険料の均等割額と平等割額が所得に応じて7割・5割・2割軽減されます。

この軽減の基準となる所得額が引き上げられ、保険料を軽減される方が拡大され、軽減対象となる基準額が引き上げられました。

○5割軽減の拡大

平成27年度まで	基準額 33万円 + (26万円 × 被保険者数) 以下
平成28年度から	基準額 33万円 + (26.5万円 × 被保険者数) 以下

○2割軽減の拡大

平成27年度まで	基準額 33万円 + (47万円 × 被保険者数) 以下
平成28年度から	基準額 33万円 + (48万円 × 被保険者数) 以下

※所得基準額は、いずれも同一世帯内の被保険者および世帯主の前年の所得の合計額。

国民健康保険・後期高齢者医療制度の方へ 入院時食事代の見直し

■問い合わせ 市民課保険年金係
(25・3147)

入院時の食事代は、医療機関に入院したときに必要となる一食あたりの食費の一部(標準負担額)を自己負担します。これまでは、食材費相当額のみ

自己負担でしたが、平成28年4月からは、調理費相当額も負担することになります。

※市民税非課税世帯の食事代は、変更ありません。

○1食あたりの標準負担額

		平成27年度まで	平成28年度から
住民税課税世帯		260円	360円(※)
住民税非課税世帯	過去12か月の入院日数が90日までの入院	210円	210円
	過去12か月の入院日数が90日を超える入院	160円	160円
	70歳以上で低所得Ⅰの方	100円	100円

※ただし、難病患者等は260円のまま据え置きとなります。

全国大会出場おめでとう

全国高等学校剣道選抜大会

(3月27日・28日 愛知県)

【女子団体】 安達 美希

(山口県鴻城高校1年、萩東中卒)

前期 4月～9月

移動図書館

巡回予定表

移動図書館は、図書館から遠い地域の方にも気軽に利用していただくために、市内全域 13 コースを巡回しています。

4月から「^{ほなぶさ}華房福栄」が新しくコースに加わります。

4月から
「^{ほなぶさ}華房福栄」への巡回を
始めます！

わくわく号
(日の丸保育園)

まなぼう号
(多磨小学校)



問い合わせ

萩図書館 (25・6355)

須佐図書館 (08387・6・5500)

コース	曜日	ステーション・時 間							
わくわく号 (萩・川上・むつみ・旭・福栄地域)	1 木 (第1・3)	山田保育園 9:30～10:00	萩幼稚園 10:15～10:55	三見 小・中学校 12:45～13:15	三見保育園 13:25～13:45	さんみ苑 13:55～14:20	三見市 仁王会館 14:35～14:55		
	2 金 (第1・3)	萩光塩学院 幼稚園 9:30～9:50	土原保育園 10:00～10:30	山口県漁協玉江 浦支店裏駐車場 10:45～11:05	椿西小学校 13:00～13:35	椿保育園 13:45～14:15	春日保育園 14:30～14:55	木間 小・中学校 15:50～16:20	
	3 木 (第2・4)	大井保育園 9:50～10:15	オアシス はぎ園 10:20～10:45	山口県漁協 大井湊支店 10:55～11:20	山口県漁協 大井浦支店 11:30～11:50	大井 小・中学校 13:00～13:30	越ヶ浜小学校 13:50～14:10	越ヶ浜せり場 14:20～15:05	椿の郷 15:15～15:45
	4 金 (第2・4)	住の江保育園 9:30～9:55	萩総合支援 学校 10:10～10:40	日の丸保育園 11:00～11:40	椿東小学校 13:00～13:40	椿東保育園 14:00～14:30	越ヶ浜保育園 15:15～15:45	越ヶ浜中学校 16:10～16:25	
	5 火 (第1・3)	佐々並小学校 10:20～10:35	あさひ保育園 佐々並分園 10:45～11:15	ちはるえん 13:40～14:10	福祉複合施設 「つばき」 14:30～15:30				
	6 水 (第1・3)	あさひ保育園 9:30～9:50	白水小学校 10:20～10:40	川上中学校 13:20～13:40	かわかみ苑 13:50～14:20	川上公民館 14:25～14:40	川上小学校 14:45～15:15	川上保育園 15:25～15:55	
	7 火 (第2・4)	福栄小学校 10:15～10:35	むつみ保育園 11:00～11:20	むつみ園 11:25～11:45	むつみ中学校 13:00～13:35	華房福栄 14:05～14:30	福川保育園 14:40～15:10		
	8 水 (第2・4)	むつみ小学校 10:10～10:35	紫福園 11:00～11:25	福栄中学校 13:10～13:30	萩市役所 紫福支所 13:45～14:00	紫福保育園 14:10～14:35			
	9 月 (第2)	大島渡船場 11:30～11:50	大島 小・中学校 12:00～12:15	大島保育園 12:15～12:40					
まなぼう号 (須佐・田万川地域)	田万川 火 (月2回)	介護サービス ぬくもり 10:30～10:45	小川交流 センター 11:05～11:20	田万川保育園 小川分園 12:45～13:00	小川小学校 13:00～13:40	阿北苑 13:50～14:05	田万川保育園 14:20～14:35	八幡集会所 14:45～15:00	
	須佐A 毎週水	すさ苑 10:30～10:45	生活支援 ハウス寿 10:50～11:10	須佐保育園 12:45～13:05	須佐中学校 13:10～13:40	みやこ編物 14:05～14:20	育英元気っ子 14:35～14:55	須佐総合 事務所 15:00～15:20	
	弥富 毎週木	多磨小学校 10:10～10:30	田万川コミュニ ティセンター 10:45～11:00	弥富小学校 13:00～13:20	森林組合 須佐支所 13:25～13:40	弥富公民館 13:45～14:00	鈴野川 健康増進施設 14:20～14:35	るーらる SHOP315 15:00～15:15	
	須佐B 毎週金	山口県漁協 須佐支店 10:30～10:45	しんわ苑 12:30～12:45	育英小学校 12:55～13:30					

HAGI 情報 案内板

問い合わせ
電話番号(代表)

本庁 0838-25-3131
川上総合事務所 0838-54-2121
田万川総合事務所 08387-2-0300
むつみ総合事務所 08388-6-0211
須佐総合事務所 08387-6-2211
旭総合事務所 0838-55-0211
福栄総合事務所 0838-52-0121

お知らせ



年金生活者等支援臨時
福祉給付金(高齢者向
け)を支給

「一億総活躍社会」の実現
に向け、賃金引き上げの恩恵
が及びにくい高齢で所得の低
い方を支援するため、年金生
活者等支援臨時福祉給付金を
支給します。

■給付対象者 昭和27年4月
1日以前に生まれた方で平成
27年度市民税(均等割)が課
税されない方

ただし、次に該当する方は
対象外です。

・本人を扶養されている方が
課税されている場合

・生活保護制度の被保護者

■給付額 1人につき3万円

■申請方法 4月上旬に対象
と見込まれる方に、申請書返
信用封筒等を同封し郵送しま
すので、①返信封筒で郵送、②

市役所ロビー申請受付特設
コーナー、各総合事務所、支
所、出張所に申請

※基準日(平成27年1月1日)
以降に転入された方は、基準
日に住民登録されていた市町
村に申請が必要です。

■申請期間 4月11日～7月
11日(原則、申請期間以外の
申請は受け付けません)

※申請受付後、約1カ月後を
目途に支給します。

※制度について詳しくは厚生
労働省専用ダイヤルまたは福

祉政策課までお問い合わせく
ださい。

▽厚生労働省専用ダイヤル
(0570・037・192)

◎臨時福祉給付金詐欺にご注
意を

臨時福祉給付金に関して、
次のようなことは絶対ありま
せんので、ご注意ください。
・市町村や厚生労働省など
が、ATM(銀行・コンビニ

などの現金自動預け払い機)
の操作をお願いする

・給付のために、手数料など
の振り込みを求める

※不審な電話がかかってきた
場合は、ご連絡ください。

①問い合わせ

福祉政策課(25・3550)

児童扶養手当・特別児
童扶養手当等の手当額
が変わります

毎年の消費者物価指数の変
動に応じて手当額を改定して
います。平成28年度の各手当

額は、0.8%の引き上げとなり、
表のとおり変更となります。

②問い合わせ

児童扶養手当Ⅱ子育て支援課
(25・3259)、その他手当

ふるさと寄付

2月1日～29日、437
件545万円の寄付がありま
した。ありがとうございます

平成27年度の累計(2月29
日現在)は、1万2233件、
1億3908万8222円です。

【1万円】林貴之、山縣知彦以
上(東京都)、石飛博人(大阪府)
※本人の承諾をいただいたも
ののみ掲載(3件)。敬称略。

寄付

※ふるさとチョイスから申し
込みをされた方は、萩市ホー
ムページに掲載します。

・金子明さん(埼玉県)から、
伊藤博文・長田秋瀧の写真
・萩市立榎西小学校PTAか
ら、現金3万5000円
・岡野雅治さん(椿東)から
ソメイヨシノの植樹苗1本
・萩高校27期から、ソメイヨ
シノの植樹苗5本

指定ごみ袋の無料配布
は4月中旬から

市では、世帯人数に応じて
指定ごみ袋を無料で配布して
います。世帯人数の確定は、
4月8日時点の住民基本台帳
により行うため、各町内会等
へのごみ袋の配送は4月中旬
から5月下旬にかけて順次行
います。

※無料配布した指定ごみ袋
(燃やせるごみ、プラスチック
製容器包装)を燃やせないご
みの袋や収集券等へ交換を希

平成28年度の市税納期

平成28年度の市税の納期は、次のとおりです。納期内の納付をお願いします。

	固定資産税・都市計画税	市県民税
第1期	5月16日～5月31日	6月16日～30日
第2期	7月16日～8月1日	8月16日～31日
第3期	12月16日～1月4日	10月16日～31日
第4期	2月16日～2月28日	1月16日～31日
軽自動車税		
全 期	5月16日～31日	

※納付書が届き次第、早めに納めることもできます。

なお、納期を過ぎて支払う場合、督促料や延滞金がかかる場合があります。

※昨年度から、㊦の記載のある納付書は、これまでのお支払い場所に加え、中国5県内のゆうちょ銀行・郵便局の窓口でお支払いができるようになりました。

◎便利で確実な口座振替をぜひご利用ください

一度手続きすると納期限に振替するため、納付書を紛失したり、納期限を忘れる心配がありません。

■手続きに必要なもの 通帳、通帳の印鑑、納税通知書

■手続場所 金融機関、収納課、各総合事務所市民窓口部門、支所・出張所

※振替開始は手続きの翌月以降の納期分からです。

■取り扱い金融機関

山口銀行、萩山口信用金庫、西京銀行、もみじ銀行、あぶらんど萩農業協同組合、山口県漁業協同組合、中国労働金庫、信用組合広島商銀、西中国信用金庫、北九州銀行、ゆうちょ銀行

①問い合わせ 収納課（25・3575）

■無料配布枚数

世帯人数	燃やせるごみ (青色)	プラスチック製容器包装 (黒色)
1～2人	20枚	10枚
3～4人	40枚	10枚
5人以上	40枚	20枚

※交換は無料配布した枚数が上限。

望まれる場合は、環境衛生課、各総合事務所市民窓口部門、支所・出張所にご持参ください（1枚から交換できます）。

無料配布した指定ごみ袋	交換可能なごみ袋等
燃やせるごみ(大)	燃やせるごみ(小)プラスチック製容器包装 燃やせないごみ 収集券
プラスチック製容器包装	燃やせるごみ(大) 燃やせるごみ(小) 燃やせないごみ 収集券

①問い合わせ
環境衛生課（25・3146）、各総合事務所市民窓口部門

訂正とお詫び

市報3月15日号（5ページ）
全国大会出場おめでとうの山元隆史さん（萩商工高）のよみ仮名に、誤りがありましたので、訂正してお詫びします。
（誤）たかふみ↓（正）りゅうじ
市報3月15日号（5ページ）
全国大会出場おめでとうの全国高校柔道選手権大会の開催日・会場に誤りがありましたので、訂正してお詫びします。
（正）3月19日・20日、東京都

国民健康保険

こんなときには
必ず14日以内に届出を！

国民健康保険に加入、脱退等されるときは、事由が生じた時から必ず14日以内に届出を行ってください。

特に国民健康保険に加入される場合は、14日を過ぎて届出をされると届出日間の期間中にかかった医療費が全額自己負担となる場合があります。

また、保険料については加入の届出日ではなく、被保険

者の資格を取得した日にさかのぼって納めなくてはなりません。

※保険料通知等の文書は世帯主宛に送付しますので、必ず開封して内容確認をお願いします。

①問い合わせ

市民課保険年金係（25・3147）、各総合事務所市民窓口部門、支所・出張所

	こんなとき	手続きに必要なもの
国保に入るとき	他の市区町村から転入した	転出証明書
	職場の健康保険を脱退した※	職場の健康保険の資格喪失証明書
	子どもが生まれた	保険証
	生活保護を受けなくなった※	保護廃止決定通知書
国保をやめるとき	他の市区町村へ転出する※	保険証
	職場の健康保険に加入した・被扶養者になった	国保の保険証と職場の健康保険の保険証（未交付の場合は資格取得証明書）
	被保険者が死亡した	保険証
	生活保護を受け始めた※	保険証・保護開始通知書
	学生用の保険証の交付を受けていたが卒業した（引き続き市外に住所を有する方）	保険証・卒業証明書など卒業が確認できるもの
その他	市内で住所が変わった	保険証
	世帯主や氏名が変わった	保険証
	就学のため、子どもが他の市区町村に住む	保険証・在学証明書
	保険証を紛失した、あるいは汚して使えなくなった	運転免許証など身分を証するもの

※必要書類が整っていれば14日前から手続きが可能です。

（すべての届出について、世帯主・対象被保険者の個人番号通知カード、印鑑、窓口に来られる方の本人確認書類が必要です）

お知らせ



障害者差別解消法が始まります

4月から「障害者差別解消法」が施行されます。この法律は、障がいのある人となし人との、平等な機会を得られるよう、相互に人格と個性を尊重し合いながら、共生する社会の実現につなげることを目的としています。

障がいを理由に、サービスの提供を拒否したり、制限したり、条件を付けたりするような行為は「不当な差別的取り扱い」に当たります。また、障がいのある方から何らかの配慮を求められた場合に、負担になり過ぎない範囲であるにもかかわらず、合理的な配慮を行わない「合理的配慮の不提供」が差別に当たります。さらに、障がいのある方の権利利益が侵害される場合も差別に当たります。ただし、正当な理由がある場合については、これに当たらない場合もあります。

①問い合わせ

福祉支援課 (25・3523)

建築士の派遣による無料耐震診断、耐震改修の補助

○無料耐震診断員派遣

住宅の耐震化を促進するため、建築士を派遣して無料で木造住宅の耐震診断を行います。

■対象建築物 昭和56年5月31日以前に着工された一戸建ての木造住宅

■募集戸数 18戸

■募集期間 4月1日～12月16日

○耐震改修費補助

木造住宅の耐震改修費の一部を補助します。

■対象建築物 昭和56年5月31日以前に着工された一戸建ての木造住宅

■補助率 費用の3分の2以内(上限60万円)

■募集戸数 3戸

■募集期間 4月1日～10月31日

○耐震診断費補助

一定規模以上の公共的建築物の耐震診断費用の一部を補助します。

■対象建築物 昭和56年5月31日以前に着工されたもので、次のいずれかに該当する建築物

・幼稚園・保育園で2階建以上、床面積が合計500㎡以上

・病院、診療所で3階建以上、床面積が合計1000㎡以上

・緊急輸送道路沿いに建つ建築物で地震時に道路をふさぐおそれのあるもので、指定されたものなど

■補助率 費用の3分の2以内(上限200万円)

■募集棟数 数棟

■募集期間 4月1日～12月16日

②申し込み

建築課 (25・3693)

募集



田床山散策と山の幸を味わう会

■とき 4月17日(日) 午前9時30分～午後1時30分(受付9時15分)

■ところ 田床山中央広場

※現地集合が困難な方は、申込時にお申し出ください。

■内容 田床山散策、山野草

側溝清掃(萩地域)にご協力を!

ハエ、蚊等の害虫が発生する季節を快適に過ごすため、側溝清掃にご協力をお願いします。市では側溝から出た汚泥を表のとおり収集します。

【お願い】

○側溝清掃は、汚泥収集計画表の収集日直前の土曜日または日曜日に町内会単位で行ってください。

○実施日の変更される町内会がありますので、事前に町内会にご確認ください。

○高齢の方や病弱な方など清掃作業が困難な方には、町内会で配慮をお願いします。

○長期間清掃せず汚泥が堆積している場所がないか確認をお願いします。

○汚泥は交通の支障にならない

い場所にまとめ、集積場所を環境衛生課にご連絡ください。汚泥以外のごみは収集できません。

○収集車が入れない所や見えにくい所は収集が困難ですので、必ず広い道路、通路まで出してください。

○交通事故等がないよう十分注意して実施してください。

○環境衛生課の窓口で土のう袋を配布しています。土のう袋での回収にご協力ください(ビニール袋、段ボール箱等でも可)。バール、蓋上げ器等の利用を希望される場合は、事前に環境衛生課にご連絡ください。

①問い合わせ

環境衛生課 (25・3661)

■汚泥収集計画表

収集日	収集地区
4月18日(月)～22日(金)	新川西・南区、前小畑2区、後小畑
4月25日(月)～28日(木)	平安古、城東中・北区、恵美須町、樽屋町、今魚口、瓦町、上五間町、霧口
5月9日(月)～13日(金)	土原1区、江向全区、堀内、城東南区、西田町、今古、萩町、倉江、越ヶ浜全区、無田ヶ原口の1・2、古萩町
5月16日(月)～20日(金)	土原2・3区、橋本町、川島、御許町、下五間町、中津江全区、上野の1・2、船津、田目ヶ原団地、県住第2無田ヶ原団地、県住東萩団地、江浦2区
5月23日(月)～27日(金)	浜崎新町3区、浜崎3区、沖原、大屋、濁淵、椿町、雑式町、桜江、玉江3区、三見浦1～4区、三見蔵本、東田町東区、中小畑、香川津
5月30日(月)～6月3日(金)	金谷

の天ぷらづくり

※雨天の場合、田床山センターハウスで調理の実施。

■定員 30人程度

■持参品 弁当（おにぎり程度）、飲み物

※山歩きのできる服装で参加してください。

■参加料 200円（材料費）

☎主権・申し込み

4月14日までに、農林振興課（25・4194）へ

中央女性セミナー

■とき 4月15日（金）午前

11時～正午（受付10時30分）

■ところ 総合福祉センター

■内容 健康体操の体験

■講師 萩市健康増進課保健師

■定員 10人程度（萩地域連

合婦人会会員と合わせて50人程度）

■持参品 バスタオル

※動きやすい服装で参加してください。

■参加料 無料

☎申し込み

4月11日までに、中央公民館

（25・3590）へ

山口県健康福祉祭美術

展の作品

6月18日～20日に防府市地域交流センターで開催される、山口県健康福祉祭美術展の作品を募集します。この美術展での優秀作品は、10月に開催される「全国健康福祉祭」がさき大会美術展」に出品されます。

■対象者 60歳以上（昭和32

年4月1日以前に生まれた方）のアマチュアの方

■募集作品 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

※1人1点、未発表作品に限る（複数部門への出品不可）。

■申込方法 4月20日まで

に、高齢者支援課、各総合事務所、老人クラブ事務局備え付けの申込用紙を提出

☎申し込み 高齢者支援課

（25・3137）、各総合事務所市民窓口部門

えふねだけ

江舟岳のホンシャクナ

ゲ群生地の観察会

里山の現状を理解するため、川上地域の江舟岳山頂（標高約600m）付近の約500本のホンシャクナゲを観察します。

■とき 5月14日（土）、15

日（日）、21日（土）、22日（日）

午前9時～午後3時

■ところ 江舟岳山頂付近

※中央公園駐車場または川上公民館前に集合。

■講師 永井要明（自然観察指導員）

■持参品 弁当、水筒、カメラ、雨具、杖など

■参加料 無料

☎主権・申し込み

開催日の3日前までに、北浦自然観察会（090・8240・9785）永井

萩人形教室 参加者

針金を中心に綿や布で作られる、愛らしい萩人形を作ってみませんか。

■とき 4月25日からの毎月

第4月曜日、午後1時～4時（全12回）

■ところ 渡辺蓄蔵旧宅（江

向）

■定員 15人（先着順）

■参加料 初回のみ1000円、2回目からは200円

☎申し込み

4月6～15日

春の全国交通安全運動

～住みよい山口いつも心に交通安全～

春は新入学後の子どもたちの不慣れな登下校や、レジャーの活発化、県内外からの観光客の増加等により交通事故の多発が懸念されます。

期間中は、学校や職場などをあげての交通事故撲滅をめざす各種行事が開催されます。

交通ルールとマナーを守り、交通安全に心がけましょう。

■運動の重点目標 ①子どもと高齢者の交通事故防止、②自転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車の安全利用の推進（自

転車安全利用五則の周知徹底、③後部座席を含めたすべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着

用の徹底、④飲酒運転の根絶、⑤スピードダウンの推進（山口県重点目標）

※毎月9日は「反射材着用推進の日」、4月10日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

①問い合わせ

市民活動推進課

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

（25・3373）

募集



市役所嘱託職員

○社会教育指導員

■募集人員 1人

■雇用期間 5月1日～平成29年3月31日

■勤務時間 週30時間

■勤務場所 文化・生涯学習課(市民館内)

■勤務内容 公民館活動等に関する業務

■応募資格 市内在住で公民館活動に興味のある方、市税等の滞納のない方(滞納がある場合は3カ月以内の完納が見込める方)、ワード・エクセルが使える方

■報酬 月額16万円 ※社会保険あり。

■選考方法 書類選考、面接

■申込方法 4月15日までに、市販の履歴書(写真貼付)を郵送(必着) または持参

⑤申し込み

〒758・8555 萩市文化・生涯学習課(25・3590)

○介護保険認定調査員

■募集人員 1人

■雇用期間 5月1日～平成29年3月31日

■勤務時間 月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分

■勤務場所 高齢者支援課(本庁)

■勤務内容 要介護認定訪問調査

■応募資格 看護師、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員のいずれかの資格を有する方

■報酬 月額14万6500円

■選考方法 書類選考、面接

■申込方法 4月15日までに、市販の履歴書(写真貼付)、資格の写しを添えて郵送(必着) または持参

⑥問い合わせ

〒758・8555 萩市高齢者支援課(25・3813)

■講演・講座

初心者のための菊づくり教室

■とき 5月～12月の月3～4回程度、午前9時～10時

■ところ 旧田中別邸駐車場(平安古町)

■内容 萩市花と緑のアドバ

イザーによる懸崖菊・大菊3本仕立て・補助菊づくり

■応募資格 原則、全講義に参加できる方

■参加料 2000円程度(材料代)

※作業ができる服装で、手袋を持参。

■主催 萩市花と緑のまちづくり推進協議会

中央公民館教室

平成28年度の受講生を募集します。詳しくは、市報4月1日号と一緒に配布している「生涯学習のまちづくりメニュー」をご覧ください。

応募多数の場合は抽選、定員に満たない場合は随時受け付けます。

■内容 料理、お菓子、パン、健康、手芸、白磁ペイント、学び、萩まちなかカレッジ、高齢者学級

⑦主催・申し込み

4月1日～15日に、中央公民館(25・3590)へ

募集

萩まちなかカレッジ受講生

市では、まちの空間や人々にスポットを当て、新しいライフスタイルに合わせた講座を開設します。

■定員 各10～15人(8月5日の講座は、親子で15組)

⑧主催・申し込み

4月1日～15日に、中央公民館(25・3590)へ

とき	時間	演題	講師	ところ
5/30 (月)	13:30～15:00	正しいダイエット法で医者要らず	中川賢一郎 (スポーツトレーナー)	総合福祉センター
6/2 (木)	10:00～11:00	対話力向上で人生を楽しくプロデュース	馬場真一 (コーチングコーチ)	中央公民館
8/5 (金)	9:30～12:00	夏休み特集!! 親子で楽しめる収穫体験(新鮮なミニトマトを食べよう!)	藤井敬治 細田実 (平蕨台共同生産組合職員)	ひらわらびだい 平蕨台ミニトマト栽培 会場
9/15 (木)		雑穀米を使って健康食を食べよう	水津真澄 (薬膳インストラクター)	中央公民館
10/21 (金)	13:30～15:00	もっと楽しくコツをおぼえてイラストを描こう	國本愛 (イラストレーター)	
11/18 (金)	10:00～11:30	本物そっくりのパフェを作ってみよう!	きたがわあきほ 北川秋穂 (スイーツアクセサリ作家)	
12/9 (金)	13:30～14:30	新しい萩焼との出会い	くまがいのぶちか 熊谷信力 (萩焼プロデューサー)	旧久保田家住宅

韓国語講座

韓国の文化に興味のある韓国語初心者の方を対象とした講座です。

■とき 4月19日からの毎週火曜日、午後7時～8時（第1期、全15回）

■ところ サンライフ萩

■対象者 高校生以上

■講師 李文相（イムサン）

■定員 15人

※応募多数の場合は抽選、定員に満たない場合は随時受け付けます。

■受講料 1万2000円（15回分）

■申込方法 サンライフ萩備え付けの申込用紙を提出

☑主権・申し込み

4月17日までに、サンライフ萩（26・1333）へ

介護職員初任者研修

介護職員として必要な基礎的な技術と知識を身に付けるための研修です。

■とき 4月23日～7月23日の毎週土曜日、午前9時～午後6時

■ところ 福祉複合施設つばき

き

■内容 面接授業13回、添削指導（通信講座）4回（全136時間）

■対象者 全日程受講できる方

■定員 30人

■受講料 5万6150円（テキスト代含む）

■申込方法 4月15日までに、かがやき備え付けの申込書提出

①問い合わせ

萩市社会福祉事業団

（24・4111）

介護福祉士実務者研修

介護専門職としての専門性を高めるために必要な知識・援助技術の修得を図り、国家資格である介護福祉士の取得を目指します。

■とき 6月1日～11月30日

■ところ 福祉複合施設つばき

■内容 面接授業、添削指導（通信講座）

※面接授業の期間は7月3日～8月28日の内9日間。

■対象者 介護福祉士の取得に向けて意欲がある方

■定員 30人

■申込方法 4月30日までに、かがやき備え付けの申込書提出

※詳しくは、お問い合わせください。

①問い合わせ

萩市社会福祉事業団

（24・4111）

外国人のための日本語講座（春期）

萩市や近郊にお住いの外国人の方が円滑に生活できるように、基礎的な日本語と日本文化を学ぶための講座です。

■とき 4月13日～7月6日の毎週水曜日（5月4日は休講）、午後7時～9時（全12回）

■ところ 市民館

■内容 初級クラス

■講師 市民ボランティア

■受講料 1000円（別途テキスト代）

※外国人に日本語を教えるアシスタントの方を募集しています（資格・経験不問）。

☑主権・申し込み

日本語クラブ萩（090・7778・5759）中嶋

結婚相談所を開設しています

市では、結婚による定住人口の増加、若者の定着を図るため、平成20年5月から結婚相談所を開設しています。今年2月までの登録者は、373人（男性199人、女性174人）で、そのうち31組が成婚に至っています。

市役所本庁の別館で、3人の結婚相談員が相談に応じ、登録した方同士を紹介します。

一人でも多くの方が良縁に恵まれるよう、相談員が独身男女の出会いを応援します。

■相談日 原則として毎週火・金曜日、毎月第1・3土曜日と第4日曜日、午前9時～午後4時（祝日・年末年始を除く）

■とき（4月分） 4月1日（金）、2日（土）、5日（火）、8日（金）、12日（火）、15日（金）、16日（土）、19日（火）、22日（金）、24日（日）、26日（火）

■ところ 市役所本庁舎別館2階

■対象者 市内在住の結婚を希望する20歳以上の独身男女

■相談の流れ

①あらかじめ電話で相談日時を予約

②結婚相手の紹介を希望される場合は、相談所備え付けの申込書を記入、提出

③登録者の中から、希望の条件に合う方を、本人の了解を得た上で紹介

■登録方法 結婚相談所備え付けの申込書に次の書類を添えて提出

・写真2枚（撮影後1カ月以内、上半身を撮影したサイズ）

・独身証明書1通（本籍地の市区町村役場で本人申請のみ交付可）

※申込時に本人確認ができる書類を提示してください。

※提出された個人情報、萩市個人情報保護条例に基づき適正に取り扱います。

☑主権・申し込み

企画政策課（25・3421）

講演・講座



ジオパーク講演会

講演前に、「萩ジオパーク構想プロモーションビデオ」を初上映します。

■とき 4月7日(木) 午後7時～8時30分

■ところ 至誠館大学明教館1号棟(102教室)

※市報3月15日号でお知らせした会場から変更になりました。

※市役所前からシャトルバスを運行します(午後6時10分、6時40分)。帰路も運行あり。

■演題 (仮) ジオパークとは何か～ジオパークと地域づくり～

■講師 尾池和夫(元京都大学総長、京都造形芸術大学学長、日本ジオパーク委員会委員長)

■参加料 無料

■主催 萩ジオパーク構想推進協議会、萩市

①問い合わせ

ジオパーク推進課

(21・7765)

相談



人権・行政・公証相談

■とき 4月12日(火) 午前10時～正午

■ところ 市役所本庁

■相談員 人権擁護委員、行政相談委員、公証人

■内容 人権相談(家庭内・近隣間のもめごと、不当な差別・要求、その他人権に関わる相談)、行政相談(国の仕事や手続き、サービスに関すること)、公証相談(遺言書など公正証書に関すること)

※事前予約制(前日まで)。
①主催・申し込み

市民活動推進課

(25・3373)

消費生活無料法律相談

■とき 4月8日(金) 午前10時～正午

■ところ 総合福祉センター
■弁護士 馬屋原達矢

■対象者 市内在住の方(先着4人、1人30分)

※事前予約制(当日受付可)。

①主催・申し込み

萩市消費生活センター

無料法律相談

■とき 4月27日(水) 午前10時～午後3時

■ところ 市役所本庁
■弁護士 長谷義明

■対象者 市内在住の方(先着12人、1人20分)

※事前予約制(4月1日から受付開始)。

①主催・申し込み

市民活動推進課

(25・3373)

高齢者・障がい者のための
弁護士電話法律相談

ご家族、支援者からの相談にも応じます。

■とき 4月12日、4月26日、5月10日、5月24日、6月14日、6月28日(いずれも火曜日) 午前10時～正午

■相談内容 消費者被害、遺言、相続、成年後見、財産管理、介護、虐待など

■相談受付電話

083・920・8730

①問い合わせ

山口県弁護士会

(083・922・0087)

県立萩美術館・浦上記念館

☎24・2400

第39回 山口伝統工芸展

4月7日(木)～17日(日)

日本工芸会山口支部会員の陶芸、硯、金工、漆芸の4部門の新作を紹介します。

◎萩市の受賞者

▽日本工芸会山口支部長賞

岡田泰椿東▽yab山口

朝日放送賞 松尾優子(椿)

JAGグループ山口・土の華賞

松尾藻風(椿)▽下関大丸賞

波多野英生(堀内)

■観覧料 一般・学生300円、70歳以上・18歳以下は無料

特別展 アール・ヌーヴォーのガラス

4月23日(土)～6月19日(日)

◎ギャラリー・ツアー

19世紀末から20世紀初頭にかけて欧州美術工芸界で花開いたアール・ヌーヴォー。アール・ヌーヴォー様式のガラス工芸では世界屈指のコレクションを誇るデュッセルドルフ美術館所蔵品から約140点を紹介します。

担当学芸員による作品解説です。

■とき 会期中の日曜日、午前11時～正午

■ところ 2階展示室

※参加無料、観覧券が必要。

■観覧料 一般1000円、70歳以上・学生800円、18歳以下は無料

■休館日 5月9日、23日、30日、6月13日のいずれも月曜日



△花器(カッコウ、マツヨイグサ)1899/1900年頃
エミール・ガレ、ナンシー
©Museum Kunstpalast, Dusseldorf, Foto: Studio Fuis - ARTOTHEK

市民アターツインシネマ 上映案内

☎26・6705 ★年中無休

- 信長協奏曲 上映中～4/8
- 妖怪ウォッチ エンマ大王と5つの物語 上映中～4/10
- エール 4/11～

■上映案内(24時間) ☎26・6706

萩市民春季バレーボール大会

スポーツ



ハローワーク萩
(22・0714)

①問い合わせ

未内定の新卒者・既卒者の皆さんへ
ハローワーク萩では、就職活動を継続中の新卒者・既卒者に対し、就職が決まるまでのサポートとして、市内の求人情報の提供や就職の個別相談を行っていますので、ご利用ください。

萩八景遊覧船 桜観賞コース運航

河添や江向地区の川土手に咲くソメイヨシノ、八重桜など約270本が川面から楽しめる「桜観賞コース」を運航しています。
■運航期間 4月10日(日)まで
午前9時～午後5時(受付は午後4時まで)
■発着場所 指月橋そば(堀)

イベント



■主権・申し込み
スポーツ振興課
(25・7311)
■申込方法 4月18日までに、市民体育館備え付けの申込書を提出

■とき 4月24日(日) 午前9時

■ところ 市民体育館

■対象者 市内在住の社会人女性

■チーム編成 行政区単位で編成。ただし、チーム編成が困難な場合は、隣接行政区との混成出場可(萩地域以外は、地域単位でのチーム編成可)。25歳以下の選手は4人以内。

■申込方法 4月18日までに、市民体育館備え付けの申込書を提出

①主権・申し込み

スポーツ振興課

(25・7311)

■所要時間 約60分(通常より20分程度延長)

■料金 大人1200円、小学生以下600円(通常料金と同じ)、3歳未満無料

■問い合わせ
萩八景遊覧船(21・7708)

①問い合わせ

萩八景遊覧船(21・7708)

舞踊会

新舞踊の発表会です。

■とき 4月10日(日) 午後1時30分～5時

■ところ 市民館大ホール

■入場料 無料

①主権・問い合わせ

茜屋出雲流松喬会(22・7085) 波田野

祝・世界遺産 萩の春風の茶花展

野に咲く草花を萩焼に生けた茶花展です。
■とき 4月16日(土)、17日(日) 午前10時～午後4時
■ところ 市民館小ホール
■入場料 無料
■主権・問い合わせ
とくち茶花教室(090・5747・7477) 重永

萩博物館

☎25・6447

企画展

城下町萩のひみつ

～迷宮へのいざない～

4月7日(木) まで

9月25日(日) まで

特別展 高杉晋作150年祭記念

高杉晋作の恋文(ラブレター)

4月14日(木)～5月8日(日)まで

◆平成28年度展示案内

長州の風雲児は、何を信じて幕末の動乱を駆け抜けたのでしょうか。同志桂小五郎、妻マサ、愛人うのに送った手紙から、人間味あふれる等身大の姿を浮き彫りにします。

5月14日(土)～7月3日(日)

「水都・萩」を紹介

○特別展「衝撃! ビッグアニマル大接近」

7月15日(金)～9月25日(日)

巨大生物の世界を一挙公開

○企画展「江戸時代の科学と技術」

10月8日(土)～12月4日(日)

小川コレクションから江戸時代の科学技術を学びます。

○企画展「萩・夏みかん物語」

12月17日(土)～平成29年4月9日(日)

まちを守った夏みかんを紹介

○高杉晋作資料室

「長防臣民合議書の世界」

5月上旬



保健ガイド

■問い合わせ 健康増進課 ☎26-0500、各総合事務所

萩 地域

※保セは保健センター ●は母子関係の行事

毎週火	こころの相談日(要予約)	10:00～萩市保セ
毎週木	こころの相談日(要予約)	13:30～萩市保セ
7 木	栄養相談日・健康相談日	9:00～萩市保セ
	●母子相談室	9:30～萩市保セ
	●1歳児集まれ教室(H27.4月生まれ)	10:00～萩市保セ
8 金	健康づくり応援隊体操(萩だいたい体操)	11:00～中央公園
	三見ソナタ	13:30～三見公民館
11 月	御許町健康教室	13:30～御許町公会堂
12 火	●3歳児健康診査	13:00～萩市保セ
	小畑グッドヘルス	13:30～小畑漁村コミュニティセ
13 水	越ヶ浜グッドヘルス	13:30～越ヶ浜介護予防セ
14 木	椿東健康づくり教室	13:30～椿東小地域ふれあいセ

田万川・須佐 地域

7 木	元気もりもり体操会	9:30～須佐保セ
8 金	みんなの健康運動教室	14:00～須佐保セ
12 火	萩市健康体操教室	9:30～小川交流セ
13 水	弥富元気クラブ	9:30～弥富公民館
	●すくすく相談会	10:00～田万川保セ

川上・旭 地域

11 月	川上運動教室	9:30～川上保セ
13 水	●乳幼児相談	10:00～川上保セ

むつみ・福栄 地域

毎週水	●のびのび会	10:00～福栄保セ
14 木	福栄楽しく体を動かす会	13:30～福栄保セ

萩健康福祉センター ☎25・2667

13 水	C型肝炎・B型肝炎ウイルス検査(血液検査)(要予約)	13:00～
	HTLV-1 抗体検査(血液検査)(要予約)	13:00～
	骨髄ドナー登録会(要予約)	13:30～
	エイズ抗体即日検査(要予約)	14:00～

ケーブルテレビ 萩市行政番組「マイたうん萩」の放送時間が変わります

放送日 毎週木曜日～翌週火曜日

▷萩ケーブルネットワーク(萩、須佐、田万川地域)

▷萩市総合情報施設(川上、むつみ、旭、福栄地域)

「萩あれこれ」番組内【121ch】木曜日:午後5時、9時、金曜日:午前5時、9時、午後1時、土曜日:午後11時、日曜日:午後1時【122ch】日曜日:午後11時、月曜日:午後1時

「お知らせ」番組内【122ch】土曜日:午後6時、日曜日:午前8時、月曜日:午後6時、8時、10時、12時、火曜日:午前6時、8時、10時、正午、午後2時、4時

スポーツガイド



萩市長杯争奪市内高等学校硬式野球大会
3 日 8:30～萩スタジアム
萩市長杯争奪バドミントン大会 9:00～市民体育館

図書館ガイド

萩図書館 ☎25・6355
須佐図書館 ☎08387・6・5500
明木図書館 ☎55・0314

毎週金	まなぼう館でレッツチャレンジ!	16:30～ 須佐図書館
7 木	萩読書会	13:30～ 萩図書館
	明木図書館オープン式典	14:00～ 明木図書館
	明木図書館開館記念展示	
	松林桂月写真展「ふるさとの風景の中で」～5/31日	14:00～ 明木図書館
8 金	こどもの読書週間特別展示「しかけ絵本展」～5/15日	14:00～ 明木図書館
	※写真展及び絵本展の開催時間については、9日以降9:00～	

9 土	れんげの会「青空おはなし会」	10:30～ 須佐図書館
15 金	ちっちゃなおはなし会	11:00～ 明木図書館

【休館日】須佐図書館:4月、11月
明木図書館:1金～7木、11月

子育てガイド



◆児童館(25・1025) 休館日:毎週火曜日

毎週水、土	子育てアドバイス	10:00～17:00
毎週木	子育てアドバイス	10:00～14:00
毎週月、金	おはなしの森(子ども図書館)	11:00～
毎週土	おはなし会おひさま(子ども図書館)	14:30～
2 土	春のおもてなし(定員:50人、参加料:100円)	14:00～15:30
9 土	みんなでミュージック	13:30～15:00
13 水	ベビーマッサージ教室(定員:5組)	10:00～11:30

◆子ども発達支援センター からふる(22・2877)

12 火	おもちゃ図書館開館日	10:00～15:00
------	------------	-------------





日 月 火 水 木 金 土
 1 2
 3 4 5 6 7 8 9
 10 11 12 13 14 15 16
 17 18 19 20 21 22 23
 24 25 26 27 28 29 30

情報カレンダー



萩・阿武
健康
ダイヤル24

24時間年中無休。
☎ 0120・506・322
(通話料・相談料無料)

●萩市主催・共催の行事

		夜間・休日当番医	
1 金	○萩八景遊覧船「桜観賞コース」運航 ～10日 (9:00～/堀内・指月橋そば)	外科 都志見(江向) 22・2811 内科 わたぬき(東浜崎町) 25・2020	
2 土	●青木周彌旧宅保存修理工事 竣工式 (11:00～/青木周彌旧宅)	外科 玉木(瓦町) 22・0030 内科 藤原(土原) 22・0781	
3 日	●市役所の窓口開設 (8:30～12:00/市役所本庁) 内科(外科)・歯科 ○吉田松陰顕彰吟詠コンクール全国大会 (9:30～/サンライフ萩) 休日急患診療センター(椿) 26・1397 ●萩城下の古き雛たち「流し雛」 (10:00～/旧湯川家屋敷周辺の藍場川)		
4 月		外科 田町(東田町) 24・1234 内科 波多野(堀内) 25・2788	
5 火	○心配ごと相談 (13:30～/総合福祉センター)	外科 大藤(椿) 21・0002 内科 柳井(橋本町) 22・0748	
6 水	○萩女流アート協会展 ～10日 (9:00～/市民館小ホール)	外科 かわかみ(椿東) 21・7538 内科 全真会(玉江浦) 22・4106	
7 木	○山口伝統工芸展 ～17日 (9:00～/県立萩美術館・浦上記念館)	外科 萩市民(椿) 25・1200 内科 萩慈生(玉江) 25・6622	
8 金	●各小・中学校入学式 ●行政相談 (9:00～/福栄農業担い手育成センター、10:00～/旭活性化センター) ●人権相談 (10:00～/旭活性化センター) 小児科 ●消費生活無料法律相談会 (10:00～/総合福祉センター)	外科 萩むらた(今古萩町) 25・9170 内科 山本(椿東) 26・0077 小児科 いわたに(椿東) 24・2100	
9 土		外科 都志見(江向) 22・2811 内科 市原(塩屋町) 22・0184	
10 日	○茜屋出雲流松喬会舞踊発表会 (13:30～/市民館大ホール)	内科(外科)・歯科 休日急患診療センター(椿) 26・1397	
11 月		外科 めづき(土原) 22・2248 内科 中嶋(今古萩町) 22・2206	
12 火	○心配ごと相談 (9:30～/萩市社協田万川事務所) ●人権・行政・公証相談 (10:00～/市役所)	外科 萩むらた(今古萩町) 25・9170 内科 わたぬき(東浜崎町) 25・2020	
13 水		外科 花宮(平安古町) 25・8738 内科 全真会(玉江浦) 22・4106	
14 木	●萩博物館「高杉晋作の恋文(ラブレター)」～5/8 (9:00～/萩博物館)	外科 玉木(瓦町) 22・0030 内科 波多野(堀内) 25・2788	
15 金		外科 田町(東田町) 24・1234 内科 みやうち(椿) 25・2500	
16 土	○祝・世界遺産「萩～春風の茶花展」～17日 (10:00～/市民館小ホール) ○国際助産師の日 記念コンサート (13:30～/萩看護学校)		
17 日			

阿北地区
休日当番医
AM8:30～PM5:30

3日㊥ 弥富(弥富下) [内科] 08387・8・2311
10日㊥ 須佐診療(須佐) [内科] 08387・6・2540

※阿北地区(萩地域以外)

※小児科は、8日以外内科で対応します。
 ※日曜日・祝日の外科は休日急患診療センターで対応します。
 ※月～金曜の夜間当番は、午後5時～翌朝8時
 土曜の当番は、正午～翌朝8時
 日曜・祝日の当番(休日急患診療センター)は、
 午前9時～午後4時、午後5時～翌朝8時
 歯科は午前9時～正午、午後1時～3時
 ※救急医療は急患のためのものです。

■当番医が緊急やむを得ず変わった場合

消防テレホンサービス(☎ 25・7474)、萩・阿武健康ダイヤル24で確認してください。

守り！育て！いかそう！ 萩のおたから

(12)



◀川島土手の
桜と太鼓湾



▶藍場川のはとば
で野菜を洗う風景

川島・藍場川地区のおたから 人々の暮らしにとけこんだ 藍場川と川島の風景と歴史

(推薦者 萩まちじゅう博物館推進委員会藍場川部会)

阿武川^{かわ}の分岐点に位置する川島は、中世以前から開墾され、川(河)島庄と呼ばれていました。1604年、毛利氏の萩城築城の際、指月山の麓にあった善福寺^{ぜんぷくじ}が川島に移築、武士も移住するようになり、町並みがで上がります。

江戸時代、阿武川から取水し開削された藍場川^{あいばがわ}は、農業用水、生活用水など多目的に利用され、今日まで大切に管理され環境が守られ、清らかに流れています。石積みの護岸や石橋、はとば、旧湯川家屋敷をはじめとする池を構えた旧宅が随所に残っており、周囲の木立と相まって、往時の風景や暮らしを感じとることができます。山県有朋公の誕生地や旧宅である汲月堂跡、桂太郎公が総理時代に建て直した旧宅なども、藍場川沿いに今も佇んでいます。

これら藍場川と川島の風景と歴史が、川島・藍場川地区のおたからです。桜の季節を迎える萩の見どころの一つ、橋本川・松本川沿いの土手の桜は、川島の屋敷や畑を囲む生垣の緑とセットで、美しい景観を創り出します。「萩城下の古き雛たち」の最終日、4月3日には藍場川で流し雛も行われます。散策にもぴったりのこの時期に、川島・藍場川地区をゆっくり歩いてみませんか。

表紙

笠山の不思議はおまかせ！ 越ヶ浜小児童が手作りガイド

越ヶ浜小学校の4年生13人が、萩ジオパーク構想の見どころの一つ、笠山の「椿群生林」「明神池」「風穴」「火山」「コウライタチバナ」「エビ池」についてグループに分かれて学習。成果を手作りのパンフレットにまとめ、3月12日、椿まつりの会場で観光客に手渡ししながら元気に説明しました。観光客からは、「しっかり覚えていて、よく分かった」「連理^{れんり}の椿のことは初めて知ったので見てみたい」など好評でした。

慶弔だより

お誕生おめでとう

赤ちゃん

保護者

住 所



congratulation

ご結婚おめでとう

夫の氏名

妻の氏名

住 所



congratulation

お悔やみ申し上げます

氏 名

年 齢

死亡日

住 所



condolence

本人または親族の方の承認を得たもののみ掲載しています。(敬称略)

※3月1日～3月15日受付分